

PASSWORD MANAGER > VAULT BASICS

ユーザー名 & パスワードジェネレーター

ヘルプセンターで表示:

<https://bitwarden.com/help/generator/>

ユーザー名&パスワードジェネレーター

Bitwardenジェネレーターツールを使用して、強力なパスワードとユニークなユーザー名を簡単に作成できます。パスワードジェネレーターはすべてのBitwardenアプリで利用でき、ユーザー名ジェネレーターはウェブポータル、ブラウザ拡張機能、デスクトップアプリ、モバイルアプリで利用できます。

Bitwardenのユーザーでない方は、<https://bitwarden.com/password-generator/> で無料のパスワードジェネレーターを試すこともできます。

パスワードの生成

強力なパスワードを生成するには

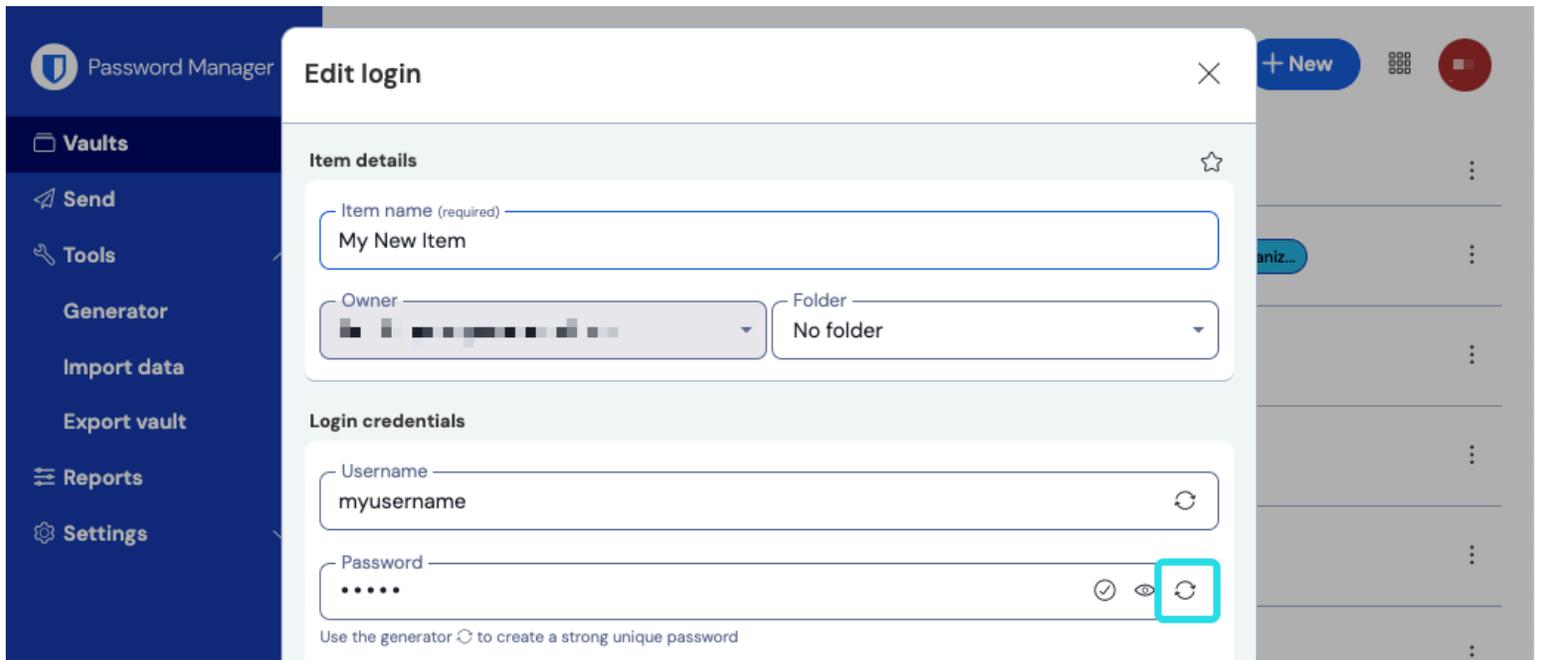
⇒ウェブアプリ

ナビゲーションからツール⇒ジェネレーターを選択する：

The screenshot shows the Bitwarden Password Generator interface. On the left is a dark blue sidebar with navigation options: Password Manager, Vaults, Send, Tools, Generator (highlighted), Import data, Export vault, Reports, and Settings. The main content area is titled 'Generator' and has three tabs: Password (selected), Passphrase, and Username. The generated password is 'mpFn*Jt2\$7SoHXqg'. Below this, there are 'Options' for 'Length' (set to 16) and 'Include' options (A-Z, a-z, 0-9, and special characters). There are also input fields for 'Minimum numbers' (set to 1) and 'Minimum special' (set to 1), and a checkbox for 'Avoid ambiguous characters'. At the bottom, there is a 'Generator history' section.

ウェブアプリパスワードジェネレーター

このページで指定したオプションは、パスワード・ジェネレーターの今後の使用のために保存されます。また、**Generate** ボタンを使用して、Add/Edit Item 画面から直接同じオプションを使用して強力なパスワードをすばやく生成することもできます：



項目内パスワードジェネレーター

⇒ブラウザ拡張機能

🔄 Generatorタブを選択する：

ブラウザ拡張機能パスワードジェネレータ

また、🔄 **Generate** ボタンを使用して、Add/Edit Item 画面から強力なパスワードを生成することもできます：

The screenshot shows the Bitwarden website with an 'Edit login' modal open. The modal contains the following fields and options:

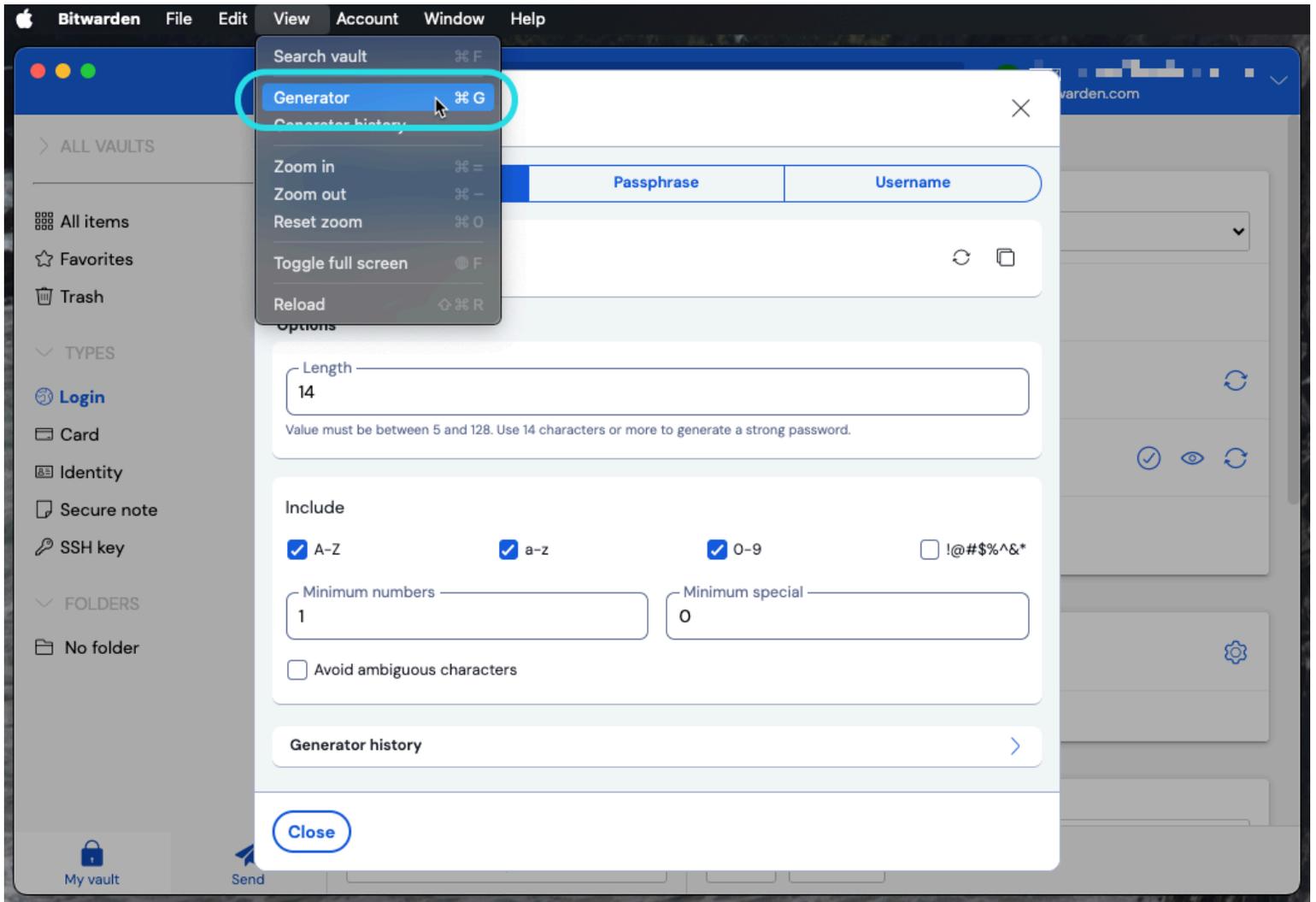
- Item details:**
 - Item name (required): My Google Account
 - Owner: You
 - Folder: No folder
- Login credentials:**
 - Username: myusername
 - Password: [masked] (with a red box around the generator icon)
 - Authenticator key: [masked]

Below the modal, there are several award badges: 'Leader Enterprise FALL 2024', 'Best Usability Enterprise FALL 2024', 'Capterra SHORTLIST 2024', and 'Top Performer Slashdot Spring 2024'. The text 'Everything you need' is partially visible at the bottom of the modal area.

ブラウザ拡張機能パスワードジェネレータ

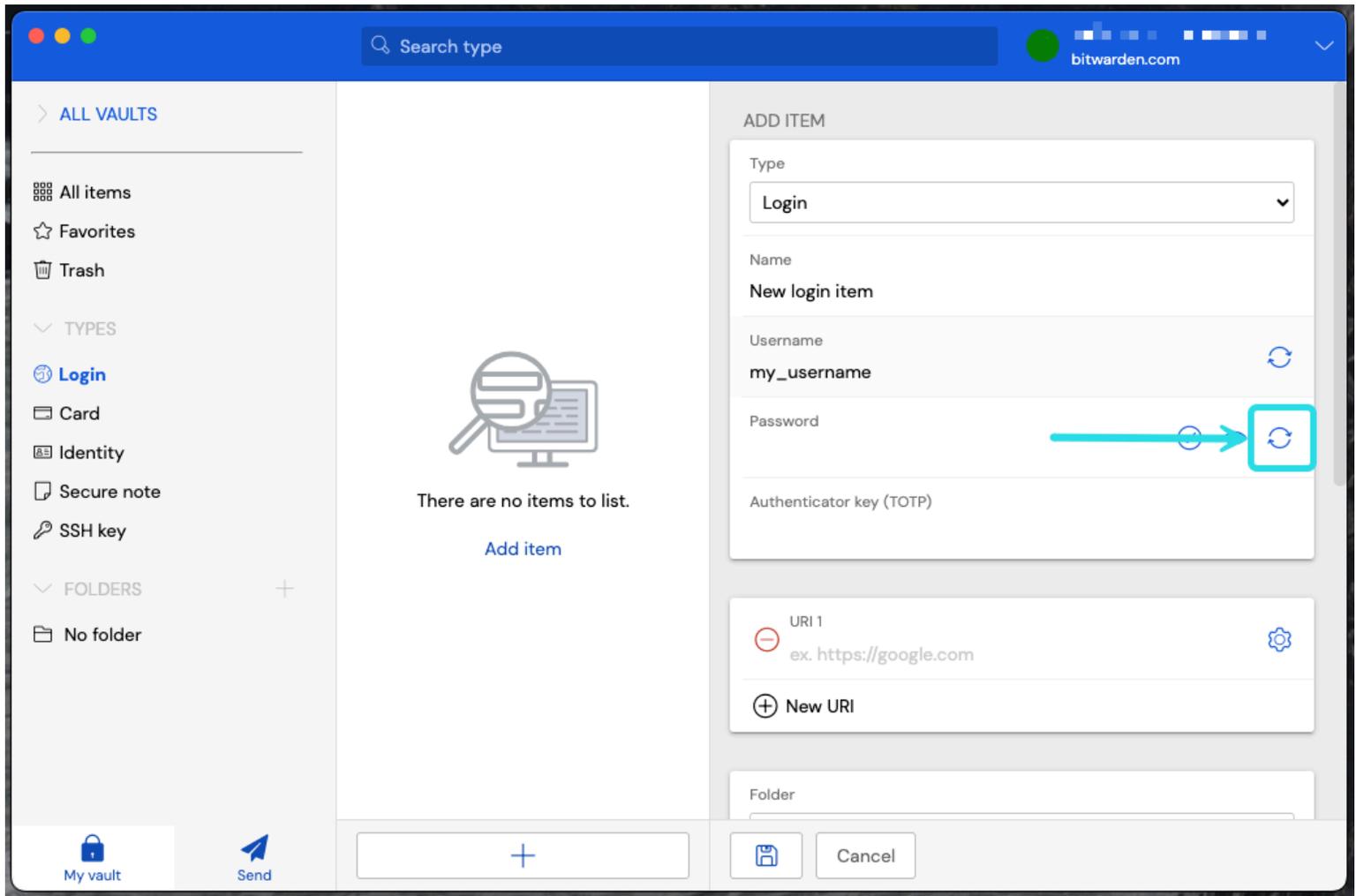
⇒デスクトップ

メニューバーからView→Generatorを選択する：



デスクトップアプリパスワード生成

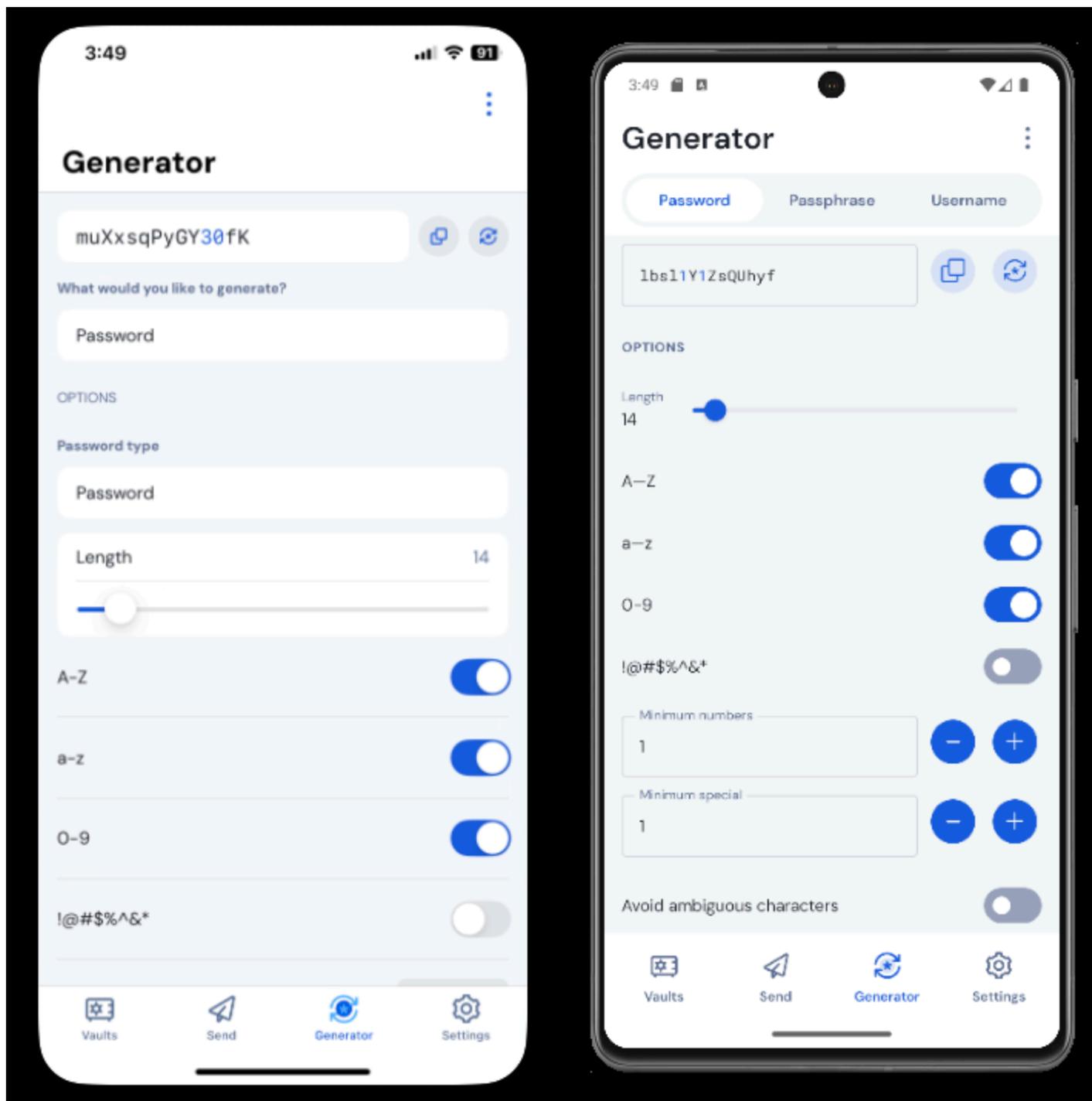
また、 **Generate** ボタンを使用して、Add/Edit Item 画面から強力なパスワードを生成することもできます：



デスクトップアプリパスワード生成

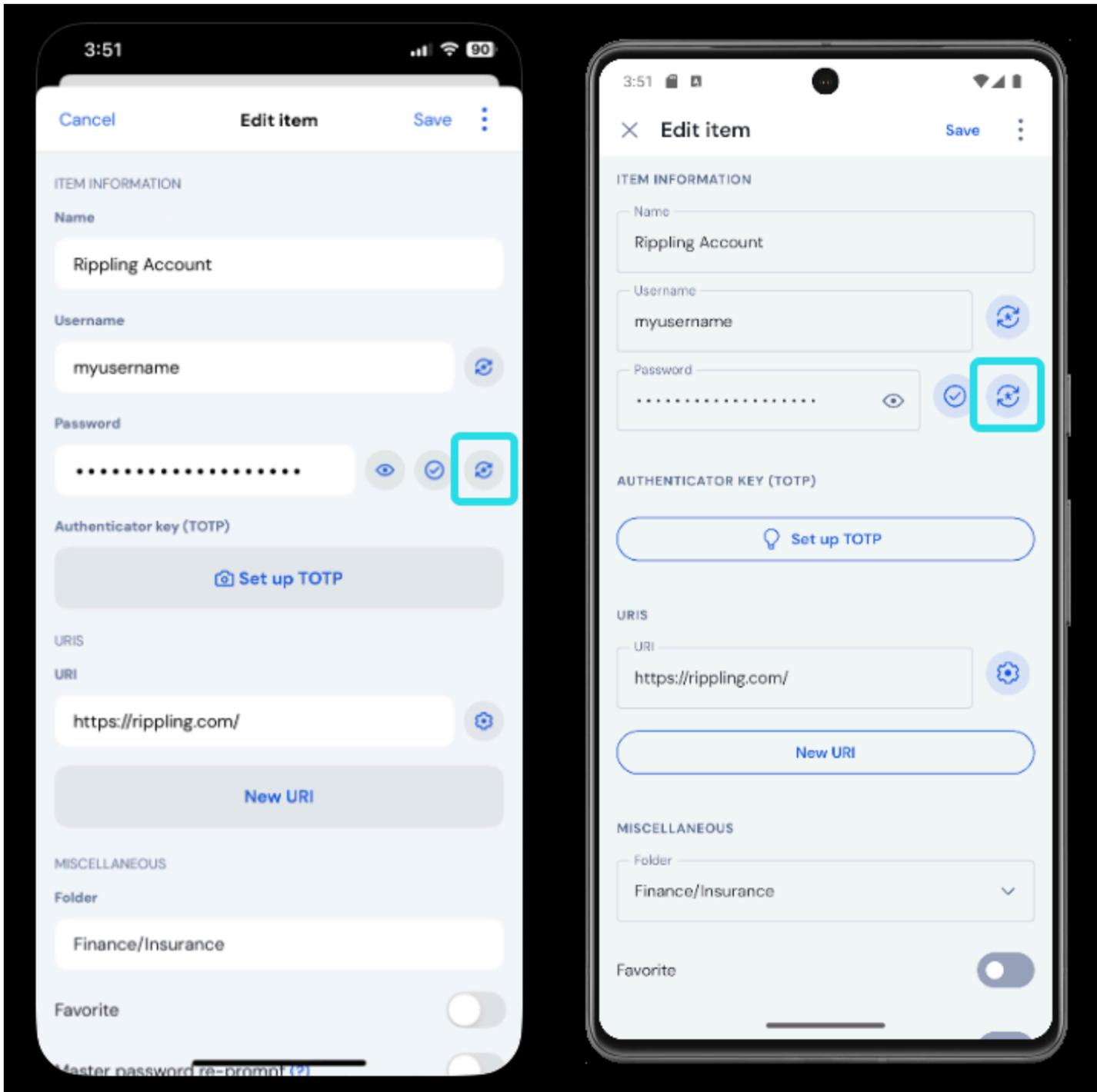
⇒モバイル

🔄 Generatorタブを選択する：



iPhone モバイルパスワードジェネレーター

また、アイテムの追加/編集画面や、共有アイコンをタップしてアクセスできるiOSアプリの拡張機能から、🔄 **Generate** ボタンを使用して強力なパスワードを生成することもできます：



モバイルパスワードジェネレーター

⇒CLI

パスワードを生成するにはgenerateコマンドを使う：

Bash

```
bw generate -u ln --length 14
```

生成されるパスワードの追加オプションフラグには以下のものがある：

- `-最小数`
- `--ミニスペシャル`
- `--曖昧`

詳細については、[BitwardenCLI ドキュメント](#)を参照してください。

パスワードの種類

パスワード

パスワードは、カスタマイズ可能な文字タイプのセットでランダムに生成された文字列である。パスワードのオプションは以下の通り：

- **長さ**：パスワードの文字数。
- **Minimum Numbers: 0-9**が有効な場合、パスワードの最小数字数。
- **最小特殊文字数: !@#%&*:**が有効な場合、パスワードに含まれる特殊文字の最小数。
- **A-Z**: パスワードには大文字を含めてください。
- **a-z**: パスワードに小文字を含める。
- **0-9**：パスワードに数字を含める。
- **!@#%&*:**:パスワードに特殊文字を含める。
- **あいまいな文字を避ける**：パスワードに「1」と「l」、「0」と「o」が混在しないようにしましょう。

⚠ Warning

サイトの特定のパスワード要件を満たす必要がある場合を除き、過剰な制約が生成されるパスワードの強度を制限するため、**Minimum Numbers**と**Minimum Special**をできるだけ低く（0~1）保つことをお勧めします。

パスフレーズ

パスフレーズはランダムに生成された単語のグループであり、例えば `panda-lunchroom-uplifting-resisting` のようなものである。パスフレーズのオプションは以下の通り：

- **単語数**：パスフレーズの単語数。
- **単語の区切り文字**：パスフレーズの単語を区切る文字（上の例では `-`）。
- **大文字にする**：パスフレーズの各単語の最初の文字を大文字にします。
- **数字を含める**：パスフレーズに数字1文字を含める。

ユーザー名の生成

ユーザー名を生成する：

⇒ウェブアプリ

ナビゲーションからツール→ジェネレーターを選択する：

The screenshot shows the Bitwarden web application interface. On the left is a dark blue sidebar with a 'Password Manager' header and a list of menu items: 'Vaults', 'Send', 'Tools', 'Generator' (highlighted), 'Import data', 'Export vault', 'Reports', and 'Settings'. The main content area is titled 'Generator' and features three tabs: 'Password', 'Passphrase', and 'Username' (which is selected and highlighted in blue). Below the tabs, the generated username 'myemailaddress+7pe5iafq@gmail.com' is displayed with refresh and copy icons. Underneath, the 'Options' section contains a 'Type' dropdown menu set to 'Plus addressed email' with a sub-note 'Use your email provider's sub-addressing capabilities.', and an 'Email' input field containing 'myemailaddress@gmail.com'. At the bottom of the main area, there is a 'Generator history' section.

ウェブアプリのユーザー名ジェネレーター

⇒ブラウザ拡張機能

🔄 Generatorタブを選択する：

The screenshot shows the Bitwarden website with the Generator extension overlay. The extension has three tabs: 'Password', 'Passphrase', and 'Username'. The 'Username' tab is selected and highlighted with a red circle and a red arrow. Below the tabs, a generated email address 'myemail+8p2cg2fk@google.com' is displayed. Under the 'Options' section, the 'Type' dropdown is set to 'Plus addressed email' and the 'Email' field contains 'myemail@google.com'. At the bottom of the extension, there are icons for 'Vault', 'Generator', 'Send', and 'Settings'.

ブラウザ拡張機能ユーザー名ジェネレーター

🔄 **Generate** ボタンを使用して、Add/Edit Item 画面からユーザー名を生成することもできます：

The screenshot shows the Bitwarden website interface. The main header includes the Bitwarden logo and navigation links: Products, Pricing, Downloads, Developers, Resources, Get started, and Log in. The main content area features the headline "The most trusted password manager" and a sub-headline: "Bitwarden is the best password manager for securely storing, managing, and sharing sensitive online data such as passwords, passkeys, and credit cards." Below this are two buttons: "Start an enterprise trial" and "View plans and pricing".

Three award badges are displayed: "Leader Enterprise FALL 2024", "Best Usability Enterprise FALL 2024", and "Capterra SHORTLIST 2024". A "Top Performer Slashdot Spring 2024" badge is also visible on the right side of the modal.

The "Edit login" modal is open, showing the following fields and options:

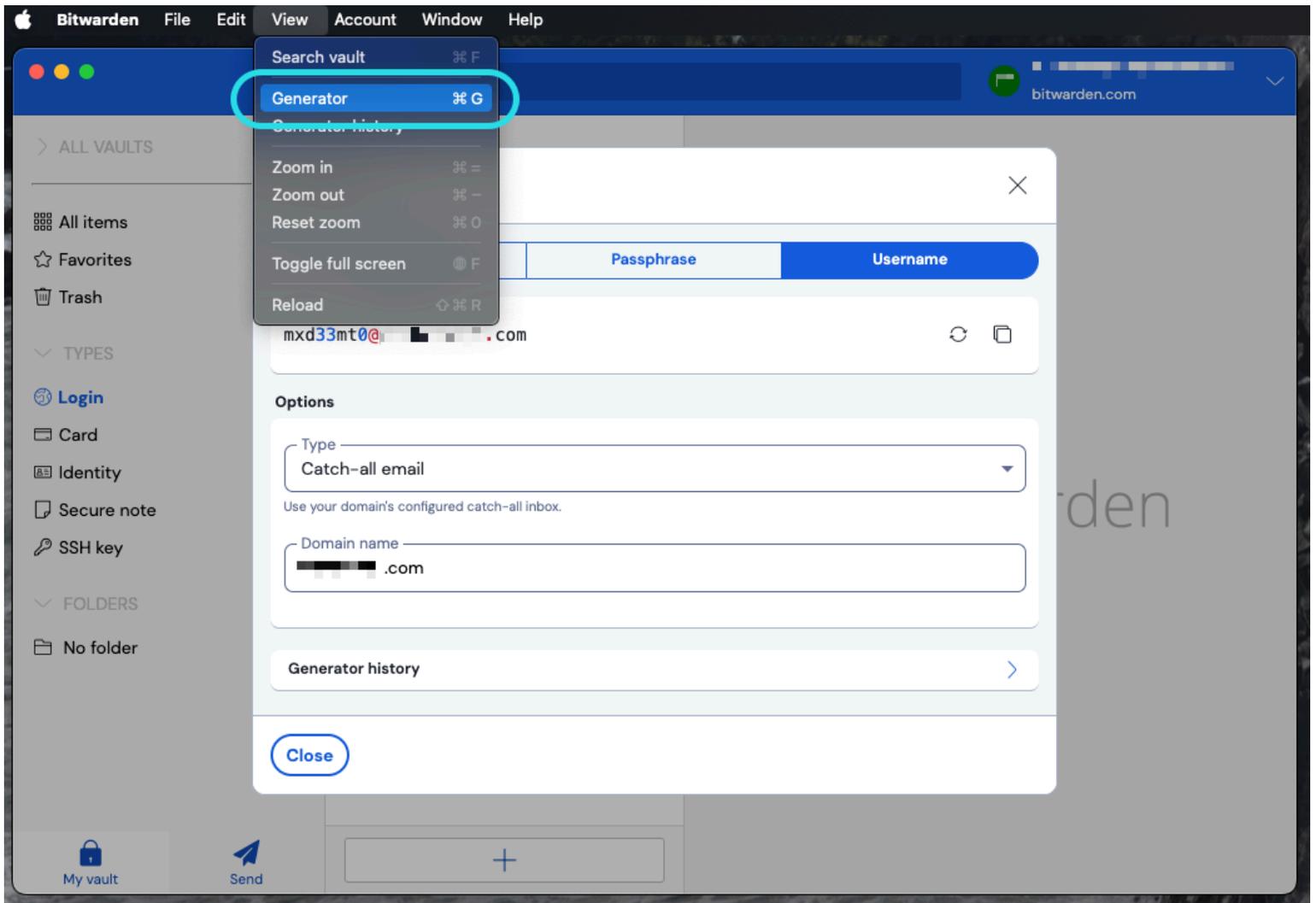
- Item details:**
 - Item name (required): My Google Account
 - Owner: You
 - Folder: No folder
- Login credentials:**
 - Username: myusername (with a red box around the refresh icon)
 - Password: [masked] (with checkmark, eye, and refresh icons)
 - Authenticator key: [masked] (with eye and QR code icons)

A "Save" button is located at the bottom of the modal.

⇒デスクトップ

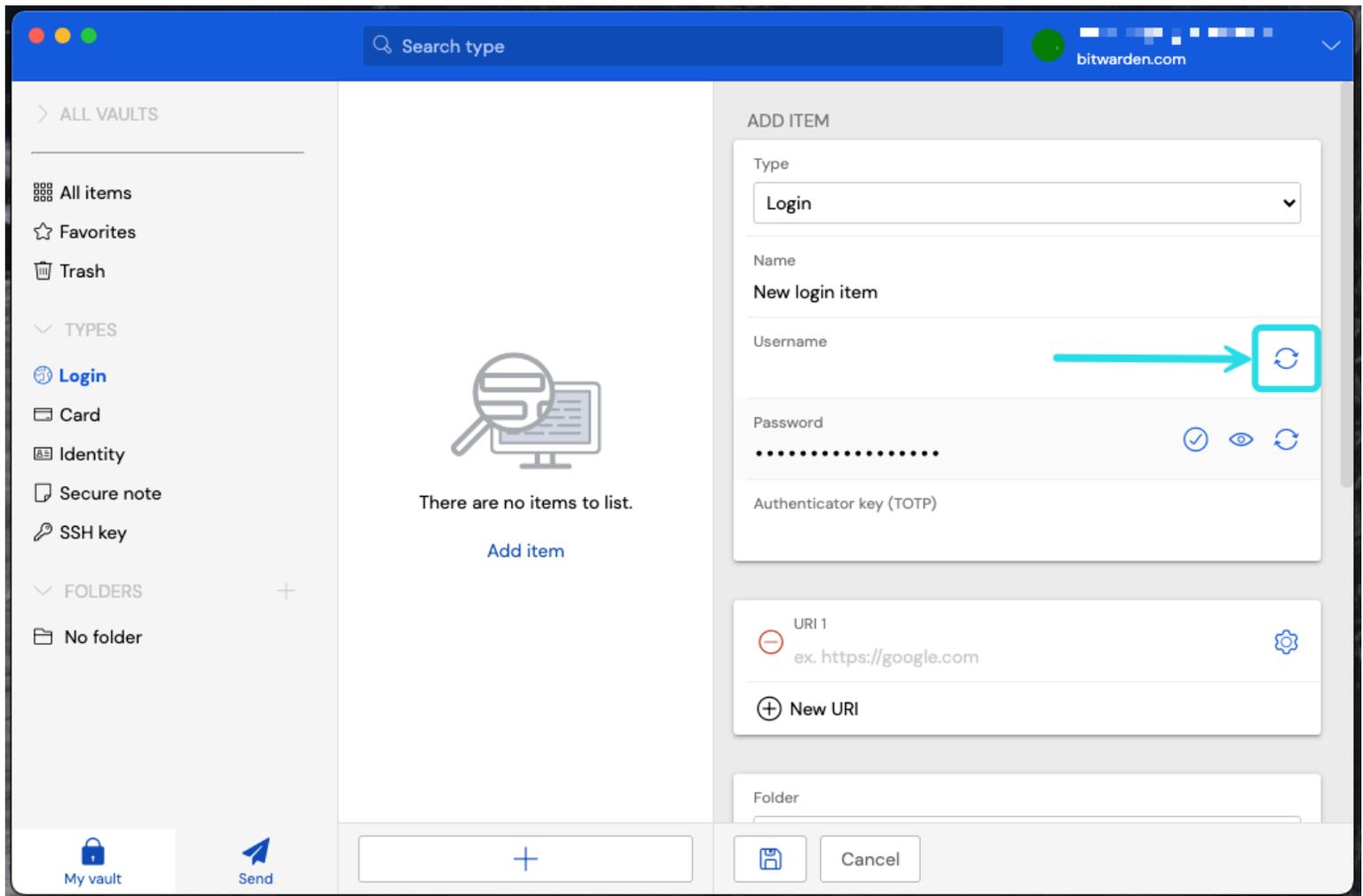
メニューバーからView→Generatorを選択する：

ブラウザ拡張機能ユーザー名ジェネレーター



デスクトップアプリのユーザー名ジェネレーター

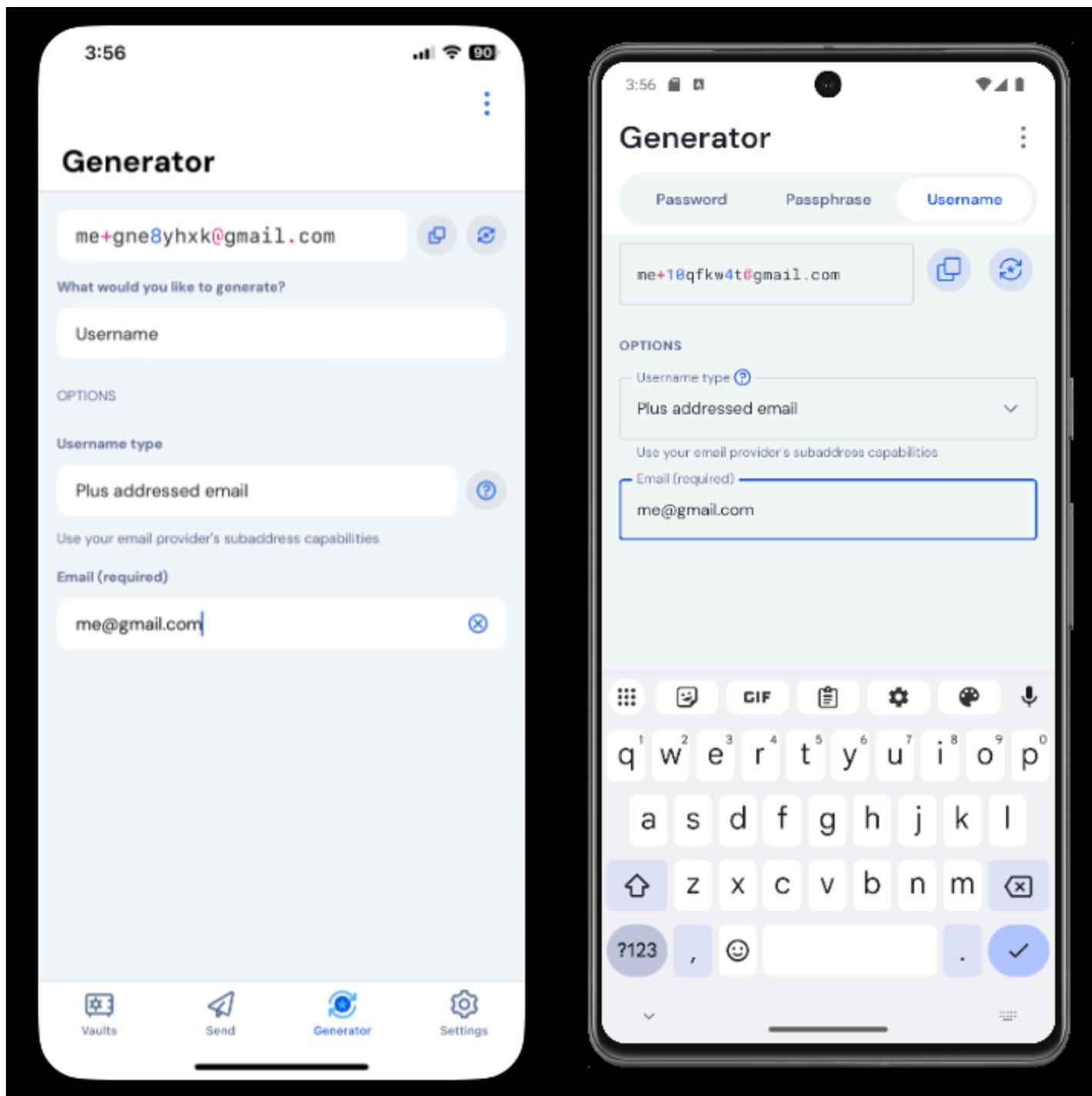
🔄 **Generate** ボタンを使用して、Add/Edit Item 画面からユーザー名を生成することもできます：



デスクトップアプリのユーザー名ジェネレーター

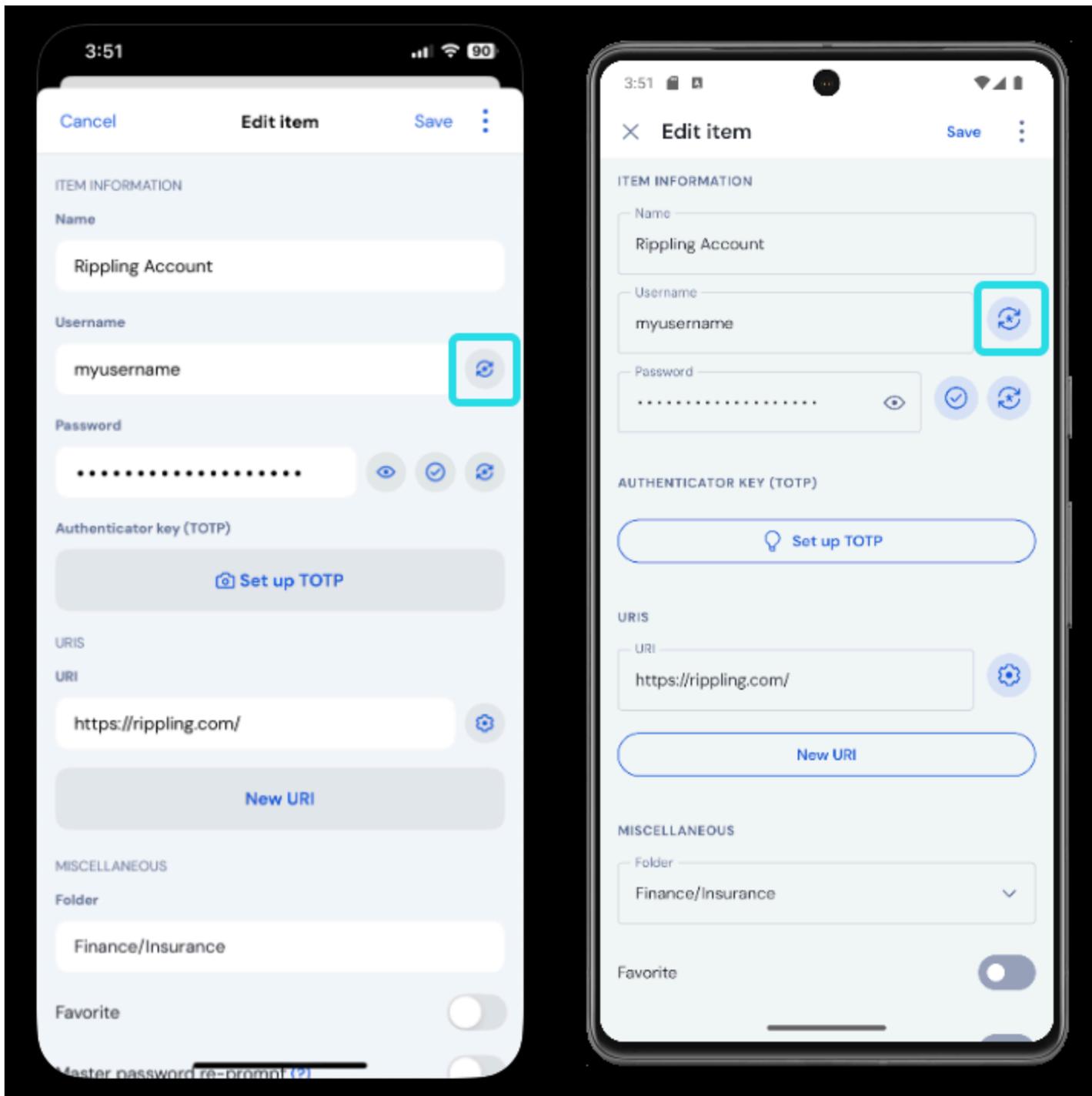
⇒モバイル

🔄 Generatorタブを選択する：



モバイル・ユーザー名ジェネレーター

また、アイテムの追加/編集画面や、共有アイコンをタップしてアクセスできるiOSアプリの拡張機能から、 **Generate** ボタンを使ってユーザー名を生成することもできます：



モバイル・ユーザー名ジェネレーター

ユーザー名の種類

プラス宛先Eメール

メールプロバイダーのサブアドレス（別名「プラスアドレス」または「エイリアス」）機能を使用するには、このタイプを選択します。これは、指定されたメールアドレスに基づいて、プラスアドレス（+とランダムな文字列の名前）のユーザー名を生成します。

ブラウザ拡張機能およびデスクトップアプリのアイテムの追加/編集画面では、**ランダム**（例: `alice+gsd4aqqe@bitwarden.com`）の文字列でユーザー名を生成するか、アイテムの**ウェブサイト名**（例: `alice+github.com@bitwarden.com`）に基づいてユーザー名を生成するかを選択できます。**ウェブサイト名**は、ログインのURIの知識を必要とするため、ブラウザとデスクトップに限定されます。

💡 Tip

なぜプラス宛でのメールを使うのか？

さらに、宛名付きメールを使えば、新しいサービスに登録する際に届く迷惑メールをフィルタリングすることができる。ユーザー名 `alice+rnok6xsh@bitwarden.com` でサービスにサインアップしても、メールは `alice@bitwarden.com` に送信されますが、`+rnok6xsh` を含むメールを簡単にフィルタリングして、受信トレイがいっぱいになるのを防ぐことができます。

キャッチオールメール

このタイプを選択すると、ドメインに設定されている受信トレイを使用できます。指定したドメインにランダムなEメールアドレスが生成されます。

ブラウザ拡張機能およびデスクトップアプリのアイテムの追加/編集画面では、**ランダム**（たとえば、`bqzjlero@gardenllc.com`）文字列でユーザー名を生成するか、アイテムの**ウェブサイト名**（たとえば、`twitter.com@gardenllc.com`）に基づいてユーザー名を生成するかを選択できます。**ウェブサイト名**は、ログインのURIの知識を必要とするため、ブラウザとデスクトップに限定されます。

💡 Tip

なぜキャッチオールメールを使うのか？

場合によっては、独自のドメイン（例えば `@bitwarden.com`）を持つ企業によってキャッチオール受信トレイが使用され、個人の受信トレイにメールが送られるのを防ぎ、その代わりに、将来その記録が必要になった場合に備えて、共有の（時にはチェックされていない）会社の受信トレイにメールを送ります。

また、独自ドメイン（たとえば `@gardenllc.com`）を持つ個人が、プライバシーを重視したユーザー名（たとえば `twitter.com@gardenllc.com`）を持つアカウントからのメールを実際の受信トレイにルーティングするために、キャッチオール設定を使用するケースもある。

転送されたメールエイリアス

ユーザー名ジェネレーターを外部のエイリアスサービスと統合するには、このタイプを選択してください。ほとんどのBitwardenアプリは、SimpleLogin、AnonAddy、Firefox Relay、Fastmail、Forward Email、DuckDuckGoとの統合をサポートしています。モバイルアプリは現在、SimpleLogin、AnonAddy、Forward Email、Firefox Relayとの統合をサポートしています。

💡 Tip

なぜ転送メールエイリアスを使うのか？

SimpleLoginや Addy.ioなどのメールエイリアスサービスを使えば、匿名アドレス（例えば `nobody-knows-its-me.d0p0r@slmail.me`）を使ってウェブアカウントにサインアップし、実際の受信箱（例えば `alice@bitwarden.com`）にメールを転送することができます。これにより、ウェブサイトやサービスがサインアップ時に個人情報（この例では、アリスという名前とビットワーズンで働いているという事実）を収集するのを防ぐことができます。

メールエイリアスの統合を設定するには

⇒SimpleLogin

1. SimpleLoginアカウントにログインします。
2. プロフィールアイコンを選択し、ドロップダウンから**API Keys**を選択します。SimpleLoginでは、APIキーを作成するためにパスワードの入力が必要になる場合があります。

3. New API Keyセクションで、Bitwardenで使用する新しいキーを示す名前を入力し、**Create**を選択します。

The screenshot displays the SimpleLogin web interface. At the top, there's a navigation bar with the SimpleLogin logo, user profile, and utility buttons like 'Upgrade' and 'Sign out'. Below this is a secondary navigation menu with options: Aliases, Subdomains, Mailboxes, Domains, Directories, and Settings. The main content area is titled 'API Keys'. It contains an informational blue box explaining that API keys are created automatically when logging in on a mobile app or browser extension. Below this is a warning red box stating that API keys should be kept secret. The main area shows a list of API keys, with one key named 'bitwarden' shown in detail. This key was created 2 months ago, used 16 times, and was last used a month ago. The key value is masked with asterisks. A 'Delete' button is visible next to the key. At the bottom right of the list, there is a 'Delete All' button. Below the list is a 'New API Key' section with a text input field containing 'Chrome' and a 'Create' button. The input field has a placeholder text: 'Name of the api key, e.g. where it will be used.'

SimpleLogin API キー

4. APIキーを**コピー**し、Bitwardenユーザー名ジェネレーター**のAPIキー** フィールドに貼り付けます。

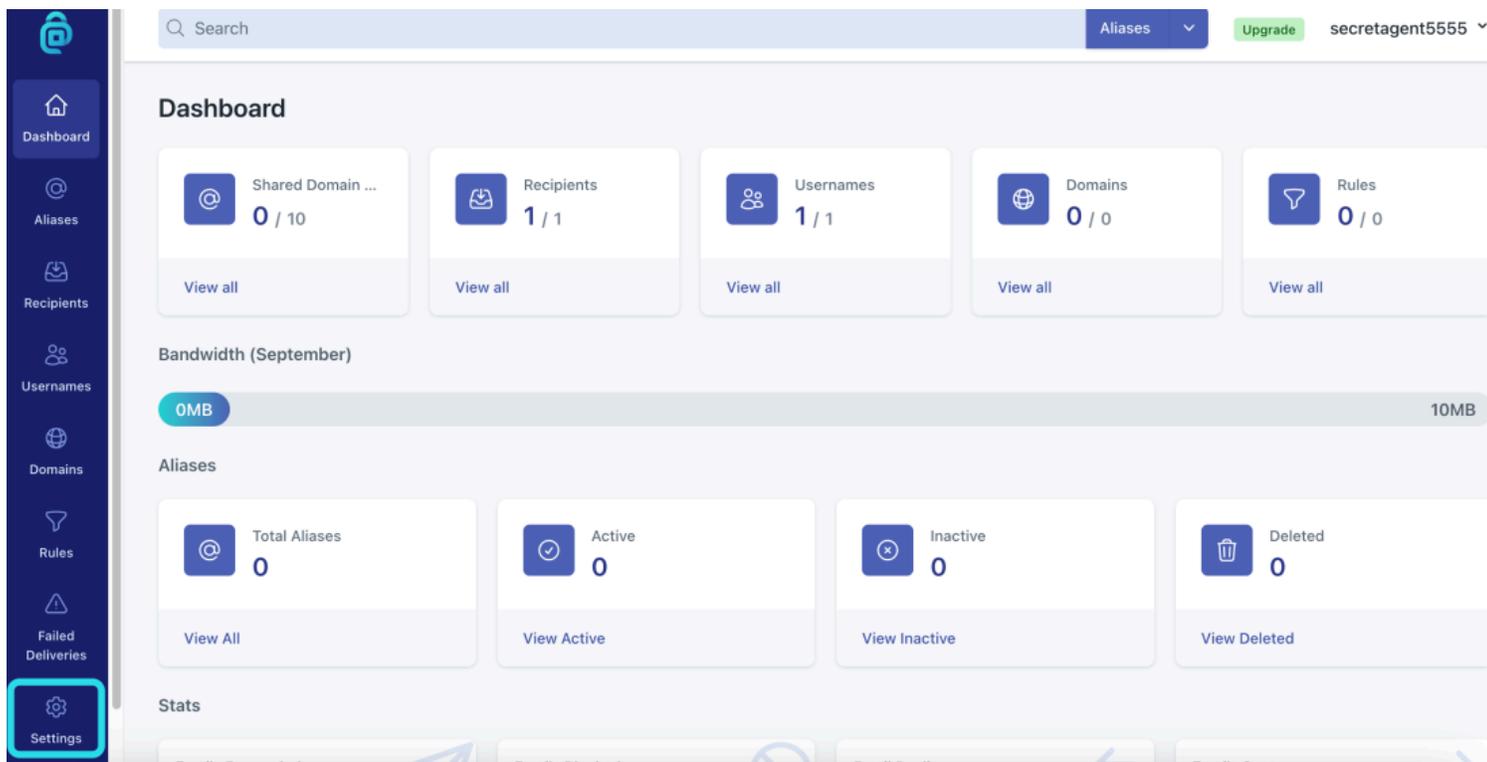
5. Password Managerブラウザ拡張機能、モバイルアプリ、デスクトップアプリは、セルフホストSimpleLoginサーバに接続することができます。SimpleLoginをセルフホストしている場合は、**サーバURL**を入力します。

6. ユーザ名を生成し、SimpleLoginに対応するエイリアスを自動的に作成するには、**ユーザ名を再生成**を選択します。

⇒Addy.io

1. Addy.ioアカウントにログインします。

2. Addy.ioで、ナビゲーションメニューから**Settings**を選択します。



AnonAddyの設定

- 設定画面の[General]タブで、[Update Default Alias Domain]までスクロールダウンします。
エイリアスに使用するデフォルトドメインを選択します。

Note

ここで選択するデフォルトドメインは、Bitwarden ユーザー名ジェネレーターで使用するドメイン名と一致する必要があります。

- API Keys」タブを選択し、「Create New API Key」ボタンをクリックします。
- Create New API Key ダイアログで、新しいトークンが Bitwarden で使用されることを示す **Name (名前)**、**Expiration (有効期限)**、**Confirm your Addy.io account password (Addy.io アカウントのパスワードの確認)** を入力します。必要な項目を入力したら、「**Create API Key**」を選択します。

Create New API Key

What's this API key going to be used for? Give it a short name so that you remember later. You can also select an expiry date for the key if you wish.

Name

Expiration



Confirm Password

AnonAddy トークン生成

6. パーソナルアクセスキーをコピーし、Bitwardenユーザー名ジェネレーター**のAPI Access Token** フィールドに貼り付けます。

💡 Tip

トークンがAddy.ioに表示されるのはこの時だけなので、このパーソナルアクセストークンをBitwardenのAddy.io保管庫アイテムに追加することもお勧めします。

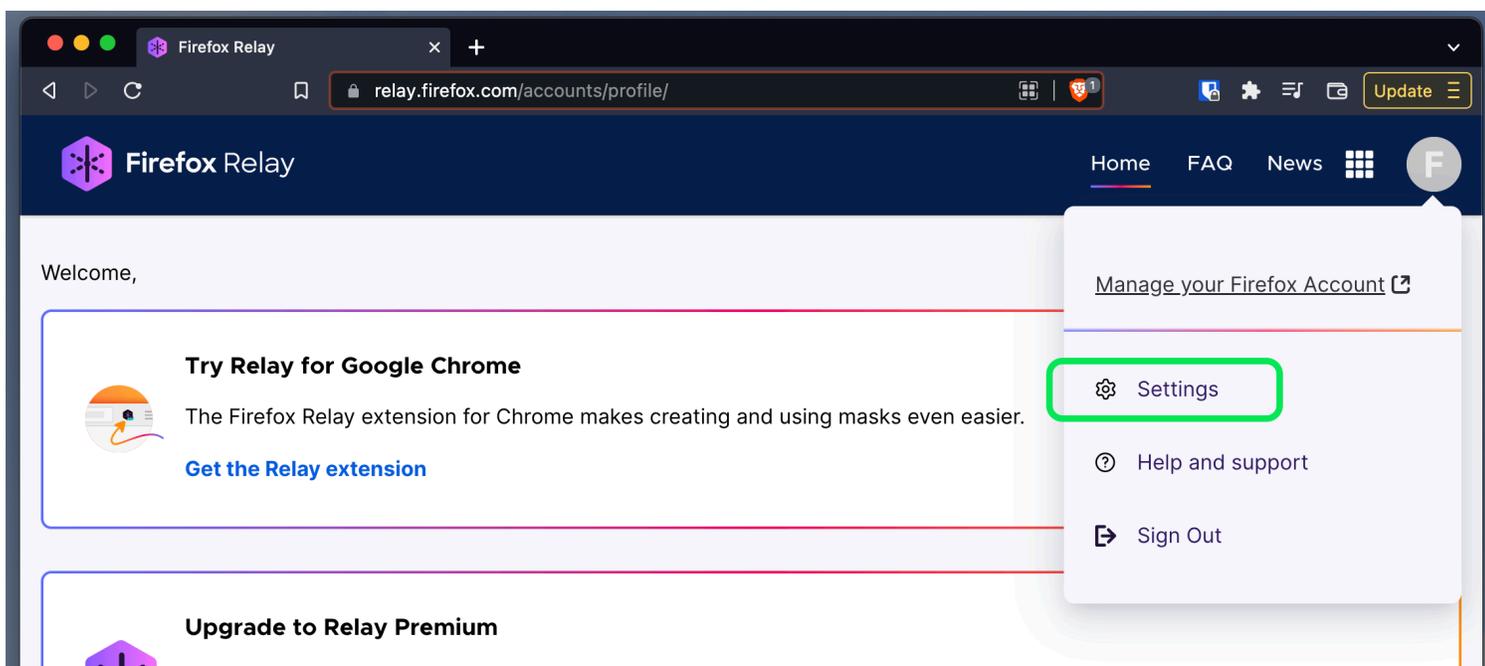
7. **ドメイン名** フィールドに、**ステップ3**で選択したAddy.ioドメイン名を入力します。Addy.ioの無料ユーザーとしての選択肢は、**anonaddy.me**、**.anonaddy.me**または**.anonaddy.com**。

8. Password Managerブラウザ拡張機能、モバイルアプリ、およびデスクトップアプリは、セルフホストされたAddy.ioサーバーに接続することができます。Addy.ioをセルフホストしている場合は、**サーバーURL**を入力します。

9. **Regenerate Username**を選択すると、ユーザー名が生成され、Addy.ioに対応するエイリアスが自動的に作成されます。

⇒Firefox Relay

1. Firefox Relayアカウントにログインします。
2. プロフィールアイコンを選択し、ドロップダウンから**設定**を選択します：



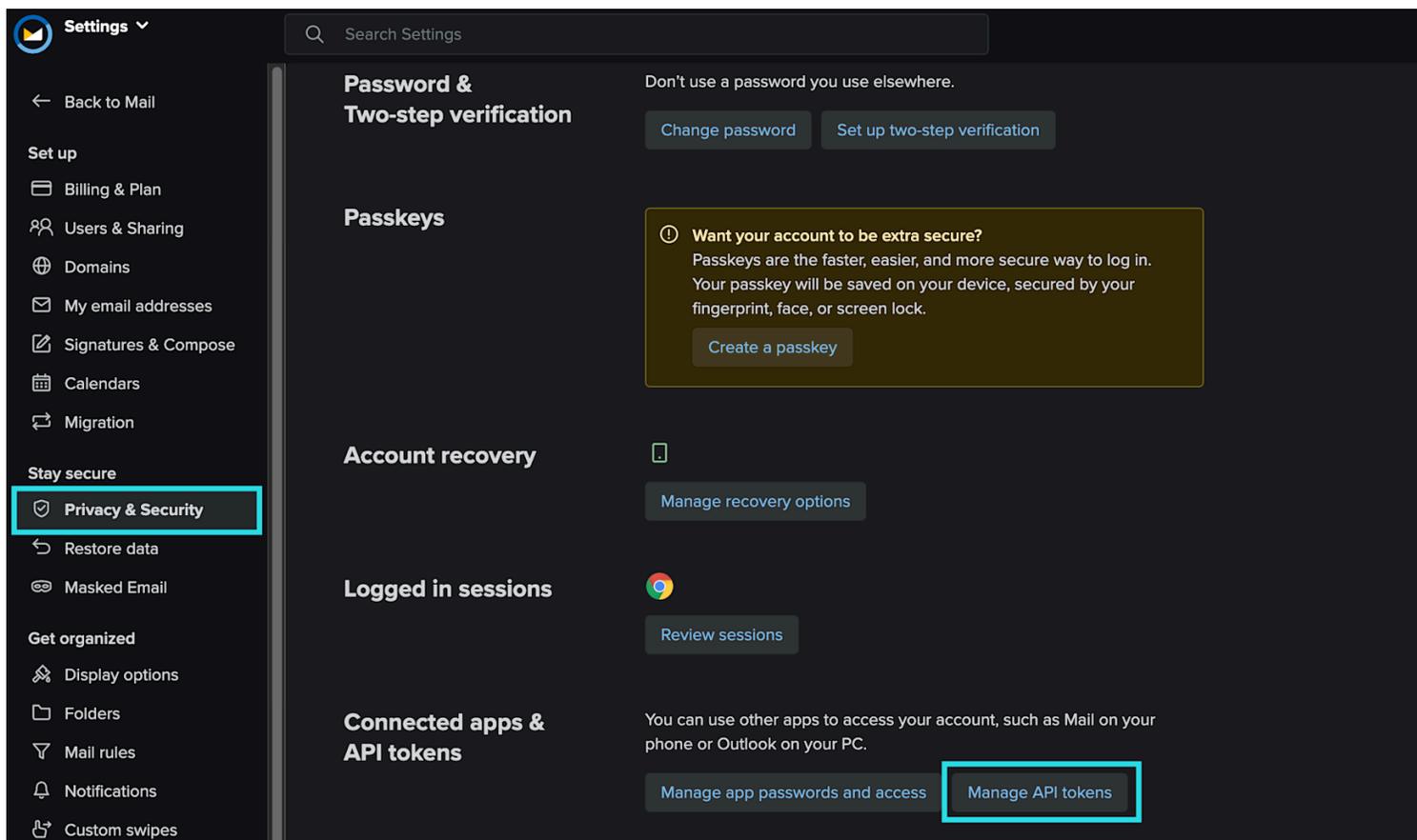
Firefoxリレー設定メニュー

3. **API Key** を Bitwarden ユーザー名ジェネレーターの**API Access Token** フィールドにコピーします。

4. **Regenerate Username**を選択すると、ユーザー名が生成され、Firefox Relayに対応するマスクが自動的に作成されます。

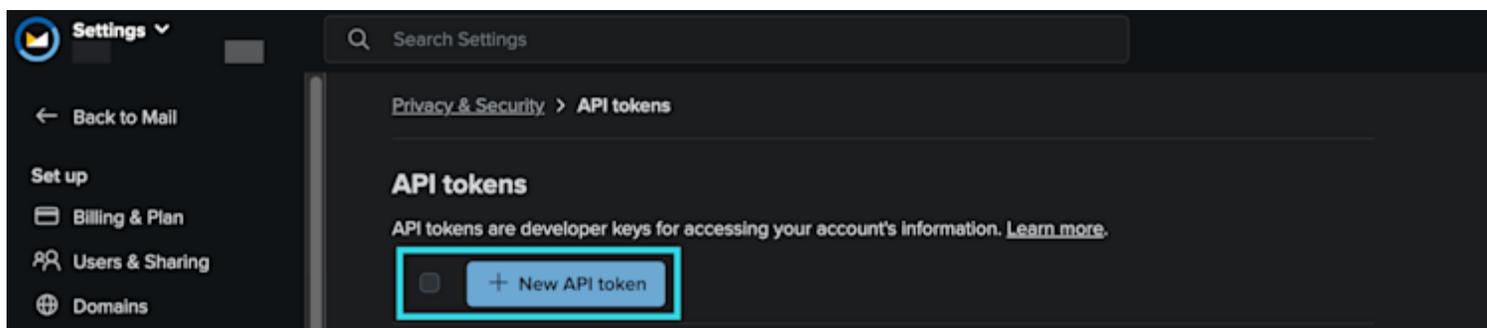
⇒Fastmail

1. Fastmail アカウントにログインします。
2. プロフィールアイコンを選択し、ドロップダウンから**設定**を選択します。
3. ナビゲーションメニューから、**パスワードとセキュリティ**を選択し、**統合タブ**を選択します：



Fastmail API トークン

4. **New API token**を選択し、新しいAPIトークンを生成します。



fastmail02-raw

以下の設定を含める：

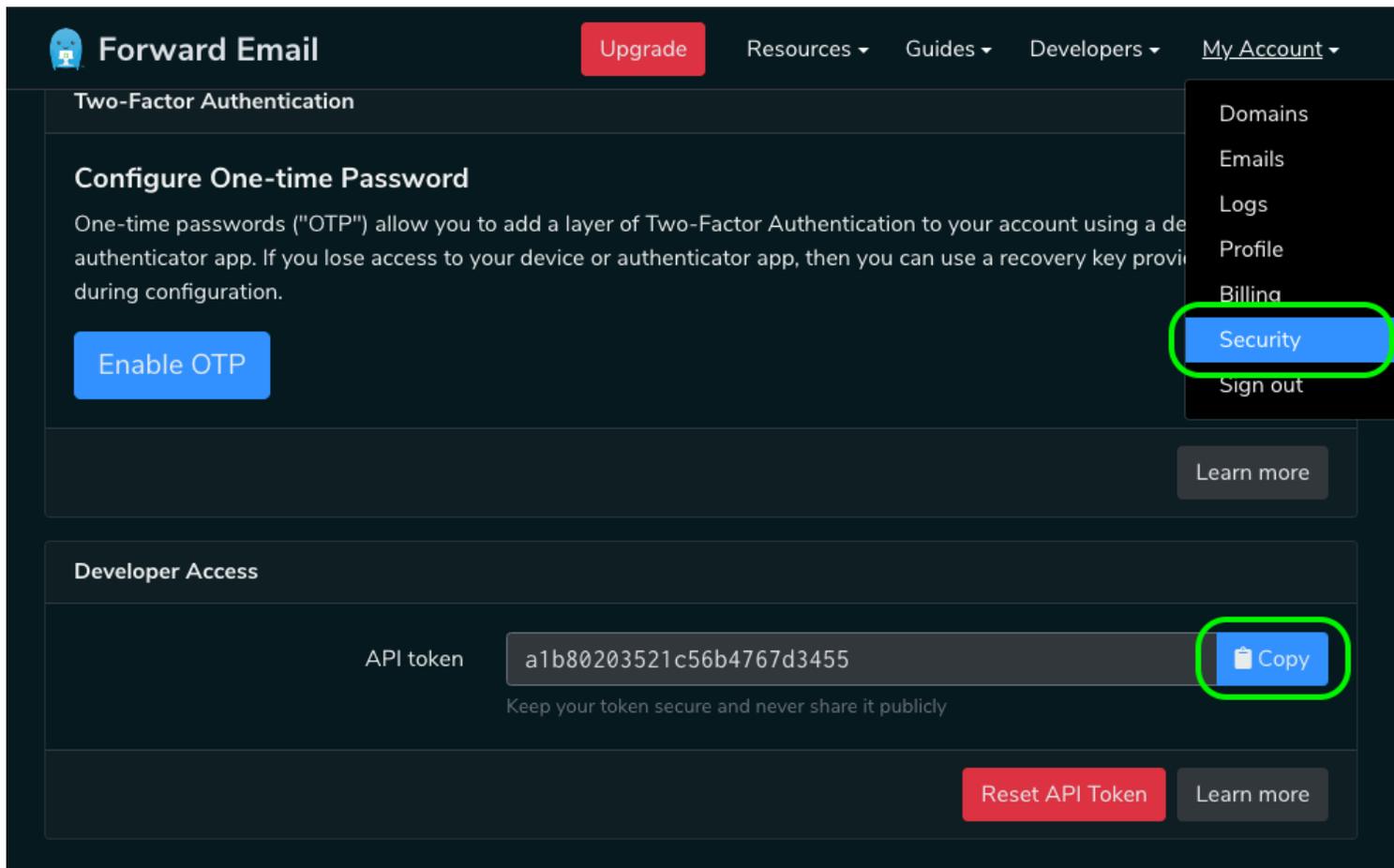
- 読み取り専用アクセスは 無効。
- マスクされた電子メールが有効。

5. **API Key** を Bitwarden ユーザー名ジェネレーターの **API Access Token** フィールドにコピーします。

6. **ユーザー名を再生成**]を選択して、ユーザー名を生成し、対応するエイリアスを Fastmail で自動的に作成します。

⇒メール転送

1. **Forward Email**アカウントにログインします。
2. Forward Emailはデフォルトのドメイン **hideaddress.net**を使用しますが、登録済みのドメインがある場合は、そのドメインをサービスに接続することができます。詳細については、**転送メールのセットアップガイド**を参照してください。
3. Forward Emailで、**My Account**→**Security**ページに移動し、Developer Access APIトークンをコピーする：



コピー転送メールAPIトークン

4. Bitwarden のユーザー名ジェネレーターで、コピーしたトークンを**API アクセストークン**に貼り付け、**hideaddress.net** または登録した**ドメイン名**を入力します。

5. **Regenerate Username**を選択すると、ユーザー名が生成され、Forward Emailに対応するエイリアスが自動的に作成されます。

⇒DuckDuckGo

1. **DuckDuckGo**の指示に従ってDuckアドレスを設定してください。
2. ダックアドレスの設定が完了したら、DuckDuckGoのメール保護ページで「**自動入力**」タブを選択し、ウェブブラウザの開発者ツールを開きます。

3. **プライベートダックアドレスの生成** ボタンをクリックし、開発者ツールウィンドウの**[ネットワーク]**タブを表示します。API POSTリクエストの "Addresses "コールを選択し、API認可項目を見つける。項目は次のようになります：**ベアラ**。

 Email Protection

[Autofill](#) [Account](#) [Support](#)



Autofill enabled in this browser for **myusername1@duck.com** 

Private Duck Address Generator

fsp1smfr@duck.com [Copy](#)

 [Generate Private Duck Address](#)

For sites you don't trust, Private Duck Addresses keep your email identity hidden and can be easily deactivated.

[Sign Out](#)

© DuckDuckGo. Privacy, simplified.

DuckDuckGoの電子メールエイリアスを生成する

4. API認証トークンの値をコピーし、Bitwardenジェネレーター機能のAPIキーフィールドに貼り付けます。

5. **ユーザー名を再生成**]を選択すると、ユーザー名が生成され、DuckDuckGoに対応するエイリアスが自動的に作成されます。

ランダムな単語

このタイプを選択すると、ユーザー名にランダムな単語が生成されます。ランダムワードのオプションは以下の通り：

- **大文字にする**ユーザー名は大文字で入力してください。
- **数字を含める**：ユーザー名に4桁の数字を含める。